

■5年間で達成すべき目標

荒川下流域の地形・社会特性を踏まえ

「少なくとも命を守り、社会経済に対して壊滅的な被害が発生しないこと」を目指す。

■上記目標達成に向けた主な取組

荒川(東京都)における災害防止を目標として、河川管理者が実施する堤防整備等の洪水を河川内で安全に流すハード対策に加え、以下の取組を実施。

- 命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組
- 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組
- 一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組